

2019年度 上智大学入学試験要項

編入学試験

制度の趣旨

国内の大学(上智大学を除く)はもとより、海外の大学・短大からの編入生を積極的に募り、生涯学習の観点から柔軟に受け入れる制度です。

目 次

I. 出願	2
1. 募集学部・学科	
2. 募集年次・人員	
3. 出願資格・要件	
4. 受験上の配慮について	
5. 出願期間と出願手順	
6. 出願書類	
7. 入学検定料	
8. 出願書類の提出(郵送)	
9. 受験票	
II. 試験	7
1. 選考方法	
2. 試験日程	
3. 学科試問内容	
4. 試験場	
5. 受験上の注意	
III. 合格発表	11
IV. 入学手続	12
1. 入学手続締切日	
2. 入学手続に必要な書類	
3. 入学手続に必要な費用	
V. その他	13
1. 編入学者の修得単位認定	
2. 大規模災害に被災された本学入学志願者に対する特別措置について	
3. 奨学金・経済支援	
4. 学生寮	
5. 神学部神学科2月募集への出願を希望される方へ	

巻末 単位修得見込科目リスト、換算単位計算用紙、出願書類チェックリスト、出願書類送付用宛名ラベル

上智大学学事局入学センター

〒102-8554東京都千代田区紀尾井町7番1号

TEL 03(3238)3167 FAX 03(3238)3262

I. 出願

1. 募集学部・学科*

神学部神学科のみ2月募集を行います。詳細は巻末をご確認ください。

学部	学科
神学部	神学科
文学部	哲学科、史学科、国文学科、英文学科、ドイツ文学科、フランス文学科、新聞学科
総合人間科学部	教育学科、心理学科、社会学科、社会福祉学科
法学部	法律学科、国際関係法学科、地球環境法学科
経済学部	経済学科、経営学科
外国語学部	英語学科、ドイツ語学科、フランス語学科、スペイン語学科、ロシア語学科、ポルトガル語学科
総合グローバル学部	総合グローバル学科
理工学部	物質生命理工学科、機能創造理工学科、情報理工学科

※募集学科は学生数の変動により年度ごとに異なります。

※1学科にのみ出願できます。

※国文学科を志望する学生は、事前に古文・漢文の基礎学力をつけておくことが望まれます。

※国際教養学部への編入学は入試制度が異なります。募集要項は本学Webサイトから入手できます。

2. 募集年次・人員

原則として第3年次 各学科とも若干名

(注1) 試験の結果と既修得単位および科目の内容により、本学のカリキュラム上、当該学科2年次までの必修学科科目(専門科目)の履修が求められる場合があります。そのため、編入学年次にかかわらず、卒業に必要な修業年数が3年以上になる場合があります。

(注2) 神学部の募集人員は神学部推薦入学試験とあわせて8名です。

3. 出願資格・要件

次の①または②、および③を満たす者

- ① 本学を除く、学位授与権のある4年制大学の2年次までの課程を修了している者(2019年3月までに修了見込みの者)で、出願時に60単位(外国の大学は本学の単位換算の基準により算出した結果-13ページ参照)以上修得済みの者
- ② 学位授与権のある短期大学を卒業し、短期大学士(準学士)を取得(2019年3月までに取得見込み)の者、高等専門学校を卒業(2019年3月までに卒業見込み)の者
 - ※1. 専修学校の専門課程からの出願は認めません。
 - ※2. 外国人は、原則として日本語能力試験N1(旧1級)を受験済みでなければなりません。ただし、日本に永住権をもつ者・編入学前の大学において日本語でのカリキュラムを履修した(あるいは履修中の)者は免除します。
 - ※3. 文学部英文学科・ドイツ文学科・フランス文学科および外国語学部全学科では、それぞれの専門言語を母語とする者(native speaker)の受験は認められません。
 - ※4. 海外の3年制collegeは、上記①に該当します。
- ③ 各学科の指定する外国語検定試験のいずれかの基準を満たす者(3ページ参照)。または、志望学科がこれと同等以上の学力があると認めた者(出願期間開始前に本学入学センターに文書で問い合わせた後、本学より出願を認められた者に限ります)。ul style="list-style-type: none;">- ※各種試験はすべて出願時までに試験結果が公表されているものを有効とします。また、出願後の書類の差替えは認めません。
- ※TOEFL®、TOEIC®、IELTSは、出願書類提出期限から遡って2年以内に受験したものを有効とします(3ページ参照)。

外国語検定試験の出願基準(いずれか一つ)

学部	学科	英検	TOEFL IBT ^(注1)	TOEIC L&R および TOEIC S&W ^(注2)	国連 英検	IELTS	TEAP	TEAP CBT	独検	仏検	その他
神	神	指定なし									
文	哲	2級	42	LR550 SW240	C級	4.0	220(各50)	325	2級	準2級	
	史	2級	42	LR550 SW240	C級	4.0	220(各50)	325	2級	準2級	
	国文	2級	42	LR550 SW240	C級	4.0	220(各50)	325	2級	準2級	
	英文	準1級	72	LR785 SW310	B級	5.5	330(各70)	590	*	*	
	ドイツ文	*	*	*	*	*	*	*	2級	*	
	フランス文	*	*	*	*	*	*	*	*	準2級	
	新聞	2級A	55	LR650 SW250	B級	4.5	270(各65)	445	2級	準2級	
総合人間科学	教育	準1級	72	LR785 SW310	B級	5.5	330(各70)	590	2級	準2級	
	心理	2級	42	LR550 SW240	C級	4.0	220(各50)	325	*	*	
	社会	準1級	72	LR785 SW310	B級	5.5	330(各70)	590	2級	準2級	
	社会福祉	2級	42	LR550 SW240	C級	4.0	220(各50)	325	2級	準2級	
法	法律	準1級	72	LR785 SW310	B級	5.5	330(各70)	590	2級	準2級	
	国際関係法	準1級	72	LR785 SW310	B級	5.5	330(各70)	590	2級	準2級	
	地球環境法	準1級	72	LR785 SW310	B級	5.5	330(各70)	590	2級	準2級	
経 済	経済	準1級	72	LR785 SW310	B級	5.5	330(各70)	590	2級	準2級	
	経営	準1級	72	LR785 SW310	B級	5.5	330(各70)	590	2級	準2級	
外 国 語	英語	1級	95	LR945 SW360	A級	7.0	350(各80)		*	*	ケンブリッジ英検CAE
	ドイツ語	*	*	*	*	*	*	*	2級	*	
	フランス語	*	*	*	*	*	*	*	*	2級	
	イスパニア語	準1級	72	LR785 SW310	B級	5.5	330(各70)	590	*	*	左記のいずれか一つに加え、スペイン語検定DELE B1/INICIAL(中級)が必須
	ロシア語	2級	42	LR550 SW240	C級	4.0	220(各50)	325	*	*	
	ポルトガル語	2級	42	LR550 SW240	C級	4.0	220(各50)	325	*	*	
総合グローバル	総合グローバル	準1級	72	LR785 SW310	B級	5.5	330(各70)	590	2級	準2級	
国際教養	国際教養	-									
理工	物質生命理工	2級	42	LR550 SW240	C級	4.0	220(各50)	325	*	*	工業英検3級
	機能創造理工	2級	42	LR550 SW240	C級	4.0	220(各50)	325	*	*	工業英検3級
	情報理工	2級	42	LR550 SW240	C級	4.0	220(各50)	325	*	*	工業英検3級

・一は学科による指定がありません。

・*は出願基準として採用しません。

・TOEFL[®]、TOEIC[®]L&RおよびTOEIC[®]S&W、IELTSは、出願提出期限より遡って2年以内に受験したものを有効とします。

・英検は、1次・2次試験ともに2016年度第1回(6月実施)以降の受験・合格資格のみ有効とします。

(注1) TOEFL[®]はPBTのスコアで提出することも可能です。スコアについては入学センターにお問い合わせください。

ただし、ITP(Institutional Testing Program)は、出願要件を満たす試験として認められません。

(注2) TOEIC[®]は、L&RおよびS&Wの両方のスコアを満たすことが必要です。

TOEIC[®]を複数回受験した場合は、L&RおよびS&Wそれぞれの最高点とそれらを組み合わせたスコアで出願できます。

ただし、IP(Institutional Program)は、出願要件を満たす試験として認められません。

(注3) IELTSはAcademic Moduleの成績のみ有効です。

(注4) TEAP(Test of English for Academic Purposesーアカデミック英語能力判定試験)およびTEAP CBTは、2017年度・2018年度に実施された試験のみ有効です。出願に際しては、TEAPの4技能(Reading、Listening、Writing、Speaking)の合計点および各技能のスコアを満たしていること、あるいはTEAP CBTで4技能の総合点を満たしていることが必要です。複数回受験した場合は、各技能最高点とそれらを組み合わせた総合点で出願することができます。ただし、TEAPとTEAP CBTのスコアを組み合わせることはできません。

(注5) ドイツ語検定2級は、Goethe-Institutのドイツ語検定試験B1に代えることができます。

(注6) フランス語検定準2級はDELF A2あるいはTCF A2、2級はDELF B1あるいはTCF B1に代えることができます。

(注7) 外国語学部ドイツ語学科では独検2級以上に代えて、oesd(オーストリア政府公認ドイツ語能力検定試験)B1以上の試験結果を提供することも可能です。

(注8) 外国語学部イスパニア語学科では、表中の検定試験のいずれか一つに加え、スペイン語検定DELE B1もしくはINICIAL(中級)の提出が必須です。

4. 受験上の配慮について

2018年8月1日(水)までに本学入学センターに必着

本学の入学試験においては、視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、病弱など、身体等に障害のある志願者に対し、審査の上、障害の種類・程度に応じた措置を行います。

希望する志願者は、2018年8月1日(水)までに「受験上の配慮申請書」に必要事項を記入し、本学「入学センター受験上の配慮部門」宛に申請してください。

また、本学が必要と認めた場合には、受験上・修学上の配慮について、事前に志願者と面談等を行います。本学への出願は、面談等の結果、受験上および修学上の配慮について志願者が了承された後になります。

なお、「受験上の配慮申請書」の用紙は、本学ホームページ(www.sophia.ac.jp → 入試案内 → 各種資料)からダウンロードできます。

5. 出願期間と出願手順

出願期間(Web)：2018年8月30日(木)～9月27日(木)23:59 (日本時間)

出願書類の提出期限：2018年9月28日(金) 消印有効

出願は以下の手順で行います。

1. sophia.applyjapan.comよりWeb出願システムへ登録する。
2. Web出願システムで出願に必要な情報をもれなく入力する。
3. 入学検定料を支払い、Web出願システムの手続きを完了する。
4. Web出願システムから次項6.「出願書類」の①上智大学志願書・就学経歴書・志望理由書を印刷の上、③～⑬の出願に必要な書類と共に上智大学入学センターに郵送する

6. 出願書類

出願書類はすべて原本(オリジナル)の提出を原則とします。原本が1部しかない場合は、出身学校による原本証明済みのコピーを提出することも可能です。本学入学センターの窓口でも、原本をお持ちになれば、原本証明を行います。

書類が日本語・英語以外の場合は、和訳または英訳を添付してください。翻訳が出身学校・大使館などの公的機関のものでない場合は、内容が原本と相違ないことを、出身学校・大使館等の公的機関で証明を受ける必要があります。海外の公証役場による証明は認めません。

① 上智大学志願書・志望理由書および学業計画書

Web出願ページ(<https://sophia.applyjapan.com/>)よりログインし、必要事項と日本語による志望理由書(800字以内)および学業計画書を入力し、入学検定料の支払い後、プリントアウトしてください。

※外国語学部志願者は、Web出願ページ上で、編入学後に専攻を希望する研究コース(北米、ヨーロッパ、ラテンアメリカ、ロシア・ユーラシア、言語のうちいずれかひとつ)を選択してください。

※学業計画書には「編入学後何年で卒業することを計画しているか」も記載してください。そのため、志願者はあらかじめ本学の「履修要覧」と「学部シラバス」を参照し、入学後の学業計画を検討しておく必要があります。これらは本学Webサイト(www.sophia.ac.jp → 入試案内 → 各種資料)で閲覧できます。また、本学に編入後、留学や教職課程の履修を希望する場合は、その旨を明記してください。卒業に必要な修業年数の試算に必要です。

② 写真(Web出願ページでアップロード)

正面向き、上半身、無帽、無背景、目元輪郭を隠していないもので、出願前3ヵ月以内に撮影したもの。カラー・白黒を問いません。提出された写真と本人とを試験室で照合します。また、入学後も本人との照合に使用します。

③ 大学、短期大学、高等専門学校 の在学期間を証明する書類

- a. 卒業した者は卒業証明書
- b. 卒業見込みの者は卒業見込証明書
- c. 4年制大学で2年次までの課程を修了した者または修了見込みの者は在学証明書
- d. 退学した者は在籍証明書あるいは退学証明書

④ 大学、短期大学、高等専門学校 の在学全期間の成績証明書

「飛び級」、「繰上げ卒業」のある者は、それを証明する出身学校発行の書類も必要です。

⑤ 自己申告による単位修得見込科目リスト(現在履修中の科目がある者のみ・本学所定用紙-巻末)

この書類は「入学後履修しなければならない2年次までの必修学科科目」と「卒業までに必要な最低修業年数」を審査する上で必要です。これらの科目を修得できなかった場合には審査結果の変更や、状況により編入学許可を取り消す場合もあります。

- ⑥ 「換算単位計算用紙」(外国の大学(短期大学)からの編入学志願者のみ・本学所定用紙一巻末)
および1回の授業時間(分)、週の授業回数、科目の開講期間(週数/年)が記載されている書類(在学する大学のスケジュール表等のコピー)
- ⑦ 修得済および修得見込科目すべての講義概要等、講義内容のわかるもののコピー
※成績証明書の記載順に並べ、該当科目名にマーカーで印をつけてください。
※受講当該年度の講義内容の分かる書類を提出してください。
※講義概要等は入学後の単位認定で使用します。
※講義概要等の提出がない場合は、「卒業までに必要な最低修業年数(目安)」を通知できません。
- ⑧ 志望学科への出願要件となる、2~3ページに定められた各種試験・資格の成績または合格を証明する書類。本学の事前審査により出願を認められた者は、本学が要求する書類(神学科志願者を除く)。
※英検 2 級Aとは
英検 2 級に合格し、4 技能合計 CSE スコアが 2150 点以上の方に与えられる資格です。
【注意事項】
CSE スコアが 2150 点以上であっても、2 次試験不合格の場合は、2 級Aは認定されません。
CSE スコアが 2150 点以上であっても 2 級以外の級で受験した場合は、2 級Aは認定されません。
- ⑨ 戸籍謄(抄)本(結婚などで氏名が変更となり、各種証明書と氏名が異なる場合のみ。本籍地の記載は不要。)
- ⑩ 住民票またはパスポートのコピー(外国籍の者のみ)
※パスポートについては、氏名・国籍・パスポートNo.・発行年月日記載部分をA4サイズ用の紙にコピーして提出してください。
- ⑪ 日本語能力試験N1(旧1級)の日本語能力認定書もしくは合否結果通知書(外国籍の者。ただし、日本に永住権をもつ者・編入学前の大学において日本語でのカリキュラムを履修した(あるいは履修中の)者は免除します)
- ⑫ 推薦状(神学科志願者のみ・本学所定用紙-本学Webサイト(www.sophia.ac.jp → 入試案内 → 学部入試 → 編入学試験(3年次)からダウンロードできます。)
神学部神学科はキリスト教を学問として、全般的・体系的に学びます。したがって、出願の前提として、志願者にはキリスト教信仰の初歩的知識を求めています。原則として教会・修道会関係者(場合によっては、学校長、学級担任等の学校関係者)の推薦状が必要です。
- ⑬ 出願書類チェックリスト(本学所定用紙一巻末)
このチェックリストにもとづき出願書類を確認し、上記の出願書類とともに同封してください。

※出願書類以外のものは同封しないでください。

※一度提出した書類は返還、差し替えはしません。

個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続にあたって提出した氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験実施(出願処理・試験実施)②合格発表③入学手続と、これらに付随する事項を行うために利用します。

7. 入学検定料

35,000円: 入学検定料は、Web出願システムよりクレジットカード、Chinapay、PayPalを利用し出願期間内にお支払いください。納入は、出願締切日の23:59(日本時間)までに完了することが必要です。締切後の手続はできませんのでご注意ください。一度納入された入学検定料は、原則として返還いたしません。
※入学検定料の支払い時に、Web出願システム利用料(500円)が別途かかります。

8. 出願書類の提出(郵送)

出願書類提出期限:2018年9月28日(金) 消印有効

- ① 出願書類を封筒に入れ、所定の宛名ラベル(巻末)を封筒の宛名面に貼付のうえ、日本国内在住者は速達・簡易書留、海外在住者はEMS等の国際宅配便で上智大学入学センター宛に送付してください。
- ② 出願書類に不備があるものは受け付けません。
- ③ 出願後に志望学部・学科を変更することはできません。
- ④ 出願できるのは1学科のみであり、2学科以上の併願はできません。

9. 受験票

受験票は、Web出願システムにより、2018年11月9日頃に通知します。受験票は各自で印刷し、試験当日に持参してください。受験票には試験室及び集合場所は記載されていません。試験当日に学内に掲示します。

II. 試験

1. 選考方法

「学科試験」と「面接」を実施し、「書類審査」と合わせて総合判定を行います。

書類審査および試験結果により、合格者へは「卒業までに必要な最低修業年数(目安)」を通知します。ただし、講義概要等の提出がない場合は、「卒業までに必要な最低修業年数(目安)」を通知できません。

※修得単位の認定についてはP.13を参照してください。

2. 試験日程

学科試験・面接:2018年11月25日(日) 午前10時～

※試験室には当日午前9時から9時30分までの間に入室してください。終了時刻は受験者数によるため未定です。

3. 学科試験内容

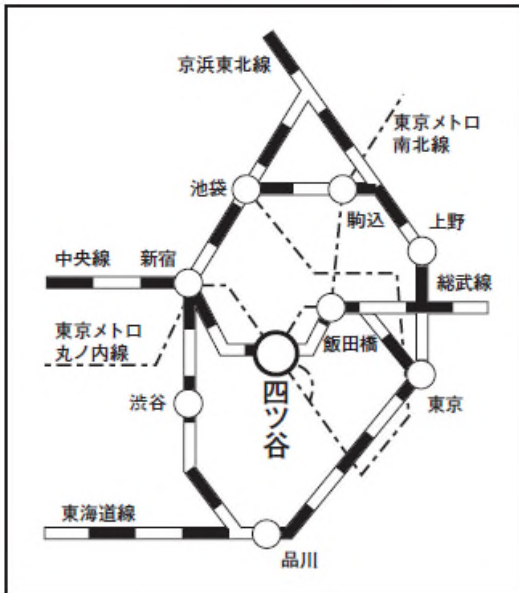
学部	学科	学科試験の概要
神	神	外国語試験(英語、ドイツ語、フランス語、イスパニア語、イタリア語より1か国語選択)(90分)※、小論文(60分)
文	哲	哲学への関心および思考力・表現力を問う試問(60分)
	史	歴史学をめぐる試問(90分)
	国文	古文・漢文を含む専門に関する筆記試験及び小論文(90分)
	英文	英文和訳・和文英訳(60分)
	ドイツ文	小論文(与えられた日本語テキストをふまえて、自らの考えを論理的に展開・表現できるかをはかる)(60分)
	フランス文	フランス語ディクテーション(30分)、仏文和訳(45分)
	新聞	ジャーナリズムに関する基礎的学力試験(90分)
総合人間科学	教育	教育学(90分)
	心理	心理学(90分)
	社会	文章理解力、表現力、思考力についての試問(60分)
	社会福祉	社会福祉に関する基礎的学力試験及び小論文(90分)
法	法律	小論文(800字)－日本の社会と法に関する基礎的学力試験(60分)
	国際関係法	小論文(800字)－国際関係に関する基礎的学力試験(60分)
	地球環境法	小論文(800字)－社会(環境問題含む)と法に関する基礎的学力試験(60分)
経済	経済	ミクロ経済学(60分)、マクロ経済学(60分)
	経営	産業社会に関する学力試験(90分)
外国語	英語	英文解釈(30分)、リスニングコンプリヘンション(30分)、時事教養問題(英作文)(30分)
	ドイツ語	ドイツ語(60分)、小論文(60分)
	フランス語	小論文(1400～1600字)(90分)、フランス語(60分)
	イスパニア語	イスパニア語(60分)、小論文(60分)
	ロシア語	編入年次相当のロシア語(60分)、小論文(60分)
	ポルトガル語	編入年次相当のポルトガル語(60分)、小論文(60分)
総合グローバル	総合グローバル	国際関係論および地域研究に関する小論文(60分)
理工	物質生命理工	理工学に関する基礎的な知識を問う問題(選択問題)(90分)
	機能創造理工	理工学に関する基礎的な知識を問う問題(選択問題)(90分)
	情報理工	理工学に関する基礎的な知識を問う問題(選択問題)(90分)

※神学部神学科の志願者は、Web出願ページで学科試験の受験言語を指定してください。

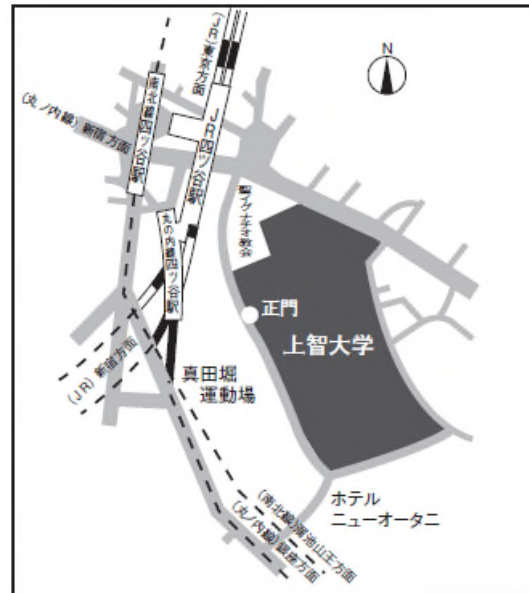
4. 試験場

- ① 試験は四谷キャンパスで実施します。試験室及び集合場所は試験当日学内に掲示します。正門より入構してください。
- ② 所在地は東京都千代田区紀尾井町7番1号です。
JR中央線・総武線 四ツ谷駅(「麴町口」または「赤坂口」)下車、徒歩3分
東京メトロ丸の内線・南北線 四ツ谷駅(1番出口)下車、徒歩3分

鉄道路線図



四谷キャンパス周辺図



5. 受験上の注意

① 試験場への入退場

(1) 入場

- ・試験当日は、交通機関の混雑が予想されます。試験場には早めに到着するよう心がけてください。
- ・試験場である四谷キャンパスには、午前8時30分から入場することができます。
- ・試験室には、最初の試験開始時刻の30分前までに入室してください。試験開始時刻の1時間前から入室することができます。
- ・念のため、試験室内の非常口を確認しておいてください。

(2) 退場・退室

- ・休憩時間などに試験室から出る場合には、必ず受験票を携行してください。
- ・試験時間中に退室、退場することはできません。各時限とも試験監督者の指示に従ってください。また、試験終了時まで大学外に出ることはできません。

② 個人的事由による遅刻の扱い

- (1) 第1時限の試験開始後20分までに、四谷キャンパスの「正門」から入構した場合は受験を認めます。ただし、試験時間の延長はありませんので、試験当日は時間に余裕を持って行動してください。

③ 公共交通機関(バス、タクシーを除く)の乱れ・遅れによる遅刻の扱い

- (1) 公共交通機関の乱れ・遅れによる遅刻の場合は、受験を認めることがあります。試験場入口の係員に申し出てください。
- (2) 公共交通機関に大幅な乱れ・遅れが生じ、試験当日、多くの受験生に影響があると本学が判断した場合、試験実施に支障をきたさない範囲で、全体の試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、このことに伴う受験生の個人的損害について本学は責任を負いません。

④ 所持品について

- (1) 受験票： 受験票は必ず持参してください。
- (2) 昼食： 学内の食堂を利用することができます。また、学内で弁当類、飲料等を販売しています。持参した昼食を試験室で取ることもできます。

(3)腕時計：各自で持参してください。試験室に時計はありません。また、時計の貸し出しは行いません。

(4)筆記用具等：詳細は下記を参照してください。

試験中に使用を認めるもの	試験中に使用を認めないものの一例
<ul style="list-style-type: none"> ・鉛筆またはシャープペンシル(黒「H」「F」「HB」) ・プラスチック製の消しゴム(ケースを外し、無地のもの) ・鉛筆削り(電動式・大型のもの、ナイフ類を除く) ・腕時計(計時機能のみ。ストップウォッチ、アラーム、時報、辞書、電卓等の機能を備えている場合は、試験前に必ずそれらの機能を解除ないし停止してください。また、秒針音が大きく隣席の受験生に聞こえるようなものは使えません。) ・眼鏡、マスク ・下敷き(白色または無色) 	<ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話、スマートフォン、タブレット端末、ウェアラブル端末等の電子通信機器 ・携帯電話、携帯音楽プレーヤー等、音を発するもの ・時計やストップウォッチのアラーム機能や時報機能(これらの機能は試験前に必ず解除ないし停止してください。) ・定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む) ・コンパス、分度器 ・翻訳機、電子辞書、電卓、そろばん ・万年筆、ボールペン、赤ペン、色鉛筆、マーカーペン(蛍光ペン等)、付箋 ・筆入れ(ペンケース) ・耳栓

⑤受験心得(試験時間中の注意)

- (1)試験場、試験室内においては、試験監督者、係員の指示に従ってください。
- (2)受験票のほか、前述の「試験中に使用を認めるもの」以外のものは、机の上に置かないでください。
- (3)携帯電話、スマートフォン、PHS、タブレット端末やウェアラブル端末(腕時計型等)等の通信機器は身につけてはいけません。電源を切ってかばん等に入れて、机の下に置いてください。あらかじめ電源が切れていることを確認しておいてください。電源を切れない通信機器の試験室への持ち込みはできません。また、アラーム機能等により稼動する可能性がある通信機器は、稼動しないように設定した上で電源を切ってください。試験中にこれらの通信機器や時計等の音・振動等が発生し、発生源のかばん等が特定できた場合、持ち主の同意なく試験監督者が試験室外に持ち出すことがあります。なお、これらの通信機器を時計として使用することはできません。試験室に時計はありませんので各自で持参してください。
- (4)試験時間中のコート等の着用は可能です。帽子、サングラス等の着用は認めません。その他着衣について、試験監督者から指示があった場合は従ってください。
- (5)試験時間中に、ハンカチ、ティッシュペーパー、座布団、ひざ掛け、点眼薬、点鼻薬等を使用したい場合は、試験監督者の許可を得て使用してください。
- (6)耳栓は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
- (7)試験室は、受験学科や受験番号によって割り当てられますが、施設、建物、階数などによって、試験室の大きさや室温等の環境は異なります。また、机、椅子、空調、遮光設備、音響設備等の試験室による相違は一切考慮しません。
- (8)生活騒音(航空機、自動車、風雨、空調音、動物の鳴き声、周囲の受験生の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話・携帯音楽プレーヤーの鳴動等)が発生した場合に、特別な措置は原則として行いません。
- (9)試験時間中に体調不良により受験に耐えられなくなった場合は、試験監督者に申し出てください。保健センターに医師が待機しています。ただし、受験を中断した場合でも、試験時間の延長は認めません。
- (10)隣席の受験生の用便や、体調不良による入退室のため、試験監督者の指示により、席を立っていただくことがあります。
- (11)試験時間中に、鉛筆等を床に落とした場合は、挙手し、試験監督者の許可を得てから拾ってください。
- (12)本学では、すべての受験生が公正に受験できるよう入学試験を厳正に実施します。以下に例示した公正な入学試験の実施を妨げるような行為があったと認められた場合、当該年度の本学におけるすべての入学試験について不合格とします。
 - ・カンニング(カンニングペーパー、参考書、他の受験生の答案を見ること、他の人から答えを教わること等)をすること。
 - ・使用を認められていない用具を使用して問題を解くこと。
 - ・試験開始の合図、もしくは試験監督者の試験開始の指示の前に問題冊子を開き、解答を始めること。

- ・試験終了の合図、もしくは試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
- ・試験時間中に、答えを教える等の他の受験生を利するような行為をすること。
- ・試験時間中に、携帯電話・携帯音楽プレーヤー・ウェアラブル端末(腕時計型等)等を身に付けていること。
- ・試験時間中に、携帯電話・時計・携帯音楽プレーヤーの音(着信、アラーム、振動音等)を鳴らすこと。
- ・試験室において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
- ・試験室において、試験監督者、係員の指示に従わないこと。
- ・志願者以外の者が、志願者本人になりすまして試験を受けること。
- ・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。



Yotsuya Campus 四谷キャンパス



① 1号館 Bldg. No.1	⑥ 6号館 Bldg. No.6	⑫ 12号館 Bldg. No.12	⑩ クラブ・ホール Krupp Hall	⑫ S.J.ハウス S.J. House
② 2号館 Bldg. No.2	⑦ 7号館 Bldg. No.7	⑬ 13号館 Bldg. No.13	⑭ マシン・ホール Machine Hall	⑬ クルトゥルハイム Kulturheim
③ 3号館 Bldg. No.3	⑧ 8号館 Bldg. No.8	⑭ ホフマン・ホール Hoffmann Hall	⑮ パワーステーションⅠ Power Station I	⑭ 購買 紀伊國屋書店 上智大学店
④ 4号館 Bldg. No.4	⑨ 9号館 Bldg. No.9	⑮ 保健センター Health Center	⑯ パワーステーションⅡ Power Station II	⑮ 食堂 Restaurant
⑤ 体育館 Gymnasium	⑩ 10号館 Bldg. No.10	⑯ 中央図書館 Central Library	⑰ パワーステーションⅢ Power Station III	⑯ AED(自動体外式除細動器): 学内6カ所 Automated External Defibrillator
⑥ プール Swimming Pool	⑪ 11号館 Bldg. No.11	⑰ 総合研究棟(L号館) and Research Institutes	⑱ 上智紀伊屋ビル Jochi Kiizuka Bldg.	⑰ コンビニエンスストア Convenience Store
				⑱ 地下 (basement) ⑳ 地下 (basement) ㉑ 地下 (basement) ㉒ 地下 (basement)

Ⅲ. 合格発表

合格発表日：12月7日（金）午前10時

発表日当日の午前10時よりインターネット(Web)を利用した合否照会サービスを行います。

- ① 合格者には、原則として合格発表日に、合格通知書にそえて入学手続書類を郵送します(速達)。送付先は志願書記載の住所です。地域によって到着日に差が生じることもあります。なお、不合格者に送付する書類は何もありません。
- ② 郵便・電話・FAX 等による合否に関する問い合わせには、一切応じません。
- ③ 合格通知書が12月13日(木)になっても届かない場合は、本学入学センターにお問い合わせください。

インターネットによる合否照会方法

パソコン、スマートフォンで下記のURLにアクセス



QRコードを
利用してアクセス
することもできます。

<https://gouhi.eraku-p.jp/era/sophia/>

※本学公式ウェブサイト(<https://www.sophia.ac.jp/>)からもリンクしています。

1 利用規約を確認し、「同意する」にチェックを入れてログインページへ進む。	2 プルダウンメニューから入試種別・学部・学科を選択する。受験番号(4桁)と生年月日(4桁)を入力し、ログインをおす。	3 合否結果表示
<p>WEB合否照会サービス</p> <p>利用規約</p> <p><input type="checkbox"/> 同意する</p> <p>合否照会 ></p>	<p>WEB合否照会サービス</p> <p>入試種別・学部・学科を選択してください。</p> <p><input type="text" value="▼"/></p> <p><input type="text" value="▼"/></p> <p><input type="text" value="▼"/></p> <p>受験番号(4桁)と生年月日(4桁)を入力し、ログインをおしてください。</p> <p>受験番号 <input type="text"/></p> <p>生年月日 月 <input type="text" value="▼"/> 日 <input type="text" value="▼"/></p> <p>ログイン</p>	<p>WEB合否照会サービス</p> <p>受験番号 123456789</p> <p>〇〇入試〇〇学部〇〇学科</p> <p>合格</p> <p>合格です。 合格通知は〇月〇日に発送致します。 合格通知書に同封された入学手続書類に従って、 手続きを行ってください。 http://www.xxxxxx.ac.jp</p> <p>ログアウト</p>

※画面は開発中のものです

注意事項

- ◆当サービスでの発表は速報であり、正式な合否は大学から郵送される書類にて確認してください。
- ◆入試要項に記載されている合格発表期間のみ確認できます。
- ◆サービス開始直後は、アクセスが多くながりにくい状態が予想されます。その場合は、しばらく時間を置いてからアクセスしてください。
- ◆ご不明な点につきましては、WEB合否照会サービス内のFAQをご確認ください。

IV. 入学手続

1. 入学手続締切日

2019年1月7日(月)(当日消印有効)

- ① 入学手続は、入学手続締切日までに、「入学手続に必要な書類」を大学に郵送し、「入学手続に必要な費用」を大学に納入することによって完了します。詳細は合格通知書に同封の入学手続要項を参照してください。
- ② 上智大学入学に必要な書類ならびに費用は、以下 2. 3. に列記するもの以外にはありません。
- ③ 入学手続締切日までに手続を完了しない場合は、入学資格を失います。
- ④ いかなる理由をもっても入学手続締切日の延長は認められません。
- ⑤ 納入した「入学手続に必要な費用」は、原則として返還しません。ただし、所定の期日までに入学の辞退を申し出た場合には、納入金から入学金、返還手数料(20,000円)を差し引いた金額を返還します。
※詳しくは「入学手続要項」を参照してください。

2. 入学手続に必要な書類 — 詳細は入学手続要項において合格者に通知します。

- ① 学籍原簿／誓約書(本学所定用紙)
- ② 学籍資料票(本学所定用紙)
- ③ 身上記録(本学所定用紙)
- ④ カラー写真3枚(ヨコ3cm×タテ4cm、学籍原簿、学籍資料票、身上記録に貼付)
- ⑤ 住民票の写し
- ⑥ a. 卒業証明書(出願時に卒業見込みで受験した者のみ)
b. 退学証明書または既に退学したことを証明する在籍証明書(出願時に在学証明書で受験した者のみ)
※2019年3月1日から3月31日までの間に提出してください。
※入学資格を証明する書類なので、必ず期日までに提出してください。

3. 入学手続に必要な費用

2019年度の学費は現在未定です。2018年7月に決定し、入学手続要項において合格者に通知します。なお、参考までに2018年度の入学手続に必要な費用を掲載します。

上智大学短期大学部からの編入学者は、入学金が半額免除されます。

参考: 2018年度

(単位: 円)

	神学部・文学部・総合人間科学部(心理・看護学科を除く)・法学部・経済学部・外国語学部・総合グローバル学部	総合人間科学部 心理学科	総合人間科学部 看護学科	理工学部	摘要
入 学 金	200,000	200,000	200,000	200,000	入学時のみ
在 籍 料	60,000	60,000	60,000	60,000	年額
授 業 料	768,000	844,000	1,145,000	1,098,000	年額(注1)
教 育 充 実 費	229,800	229,800	369,800	309,800	年額(注2)
実 験 実 習 費	—	—	21,500	75,500	年額(注1)
小 計	1,257,800	1,333,800	1,796,300	1,743,300	
学生教育研究災害傷害保険料	2,650	2,650	2,650	2,650	入学時のみ(注3)
小 計	2,650	2,650	2,650	2,650	
合 計	1,260,450	1,336,450	1,798,950	1,745,950	

(注1) 翌年次以降の授業料及び実験実習費については、毎年、物価上昇率を踏まえて改定する。

(注2) 翌年次以降の教育充実費については、文系(心理学科含む)210,000円、看護学科350,000円、理工学部290,000円とします。

(注3) 1年次入学者の学生教育研究災害傷害保険の保険期間は、4年間です。3年次入学者は保険期間2年で保険料1,400円です。

寄付金等について 本学では入学前における寄付金等の募集は行っていません。

V. その他

1. 編入学者の修得単位認定

他大学(短大と高等専門学校第4・5年次を含む)で修得した単位は、所定の手続きにより本学の修得単位として認められます。認定できる単位数は、本学卒業に必要な総単位数の2分の1以下となっています。全学共通科目・学科科目のいずれにも適用されます。なお、教職課程科目については、外国の大学において修得した単位は認められません。その他に教育職員免許法の規定により単位認定上の制限を受けるものがあります。

実際の単位換算・認定については入学後、本学において行います。その際、講義概要等、講義内容のわかるものの提出が認定を希望する科目すべてについて必要です。出願時に提出した書類を単位認定に使用しますが、提出がない場合は、単位認定できません。

※外国の大学で修得した単位の換算について

外国の大学で修得した単位を本学の単位に換算する場合は、科目の開講期間中の総授業時間(分)を本学の基準時間(分)で除した値(科目ごと小数点以下切捨て)をその科目の単位数とします。

従って、講義内容がわかるものに加えて、1科目あたりの総時間数、あるいは授業の曜日・時限が記された書類が必要となります。計算式は、以下のとおりです。

a. アメリカ等大部分の大学

$$\boxed{\begin{array}{c} \text{1回の授業} \\ \text{時間(分換算)} \end{array}} \times \boxed{\begin{array}{c} \text{週の授業} \\ \text{回数(回)} \end{array}} \times \boxed{\begin{array}{c} \text{科目の開講} \\ \text{期間(週数)} \end{array}} \div \boxed{\begin{array}{c} \text{上智大学の} \\ \text{基準時間(分)} \end{array}}$$

b. スペイン、ブラジル等一部の大学

1年間の総授業時間数×60(分換算)÷上智大学の基準時間

●上智大学の基準時間

科目種別	基準授業時間数	科目種別	基準授業時間数
講義・演習	675分(1単位)	実験	2,025分(1単位)
外国語・演習	1,350分(1単位)	体育実技	1,350分(1単位)

2. 大規模災害に被災された本学入学志願者に対する特別措置について

大規模災害による入学志願者本人または家計支持者の被災状況が甚大であると判明した場合、学費等の減免や生活支援金の給付を行います。

詳細は本学Webサイト(www.sophia.ac.jp → 入試案内 → 大規模災害に被災された本学入学志願者に対する特別措置について)を参照してください。

3. 奨学金・経済支援

入学初年度の授業料の減免を受けられる奨学金制度として、「上智大学新入生奨学金」があります。入学前に申し込み可能な奨学金は、この「上智大学新入生奨学金」のみとなり、その他は入学後の申し込みとなります。奨学金の募集要項及び願書は2017年7月に本学Webサイト(www.sophia.ac.jp → キャンパスライフ → 奨学金情報 → 入学する前に出願する奨学金 → 学部入試受験生対象奨学金)にて掲載します。募集要項にて出願資格を確認のうえ、指定の出願期間内に出願してください。

4. 学生寮

キャンパス外に直営の寮、学生会館と提携寮があります。詳細は、本学Webサイト(www.sophia.ac.jp → キャンパスライフ → 学生寮／アパート／学生マンション)を参照してください。

5. 神学部神学科2月募集への出願を希望される方へ

神学部神学科のみ、2月募集を行います。出願時期等は以下のとおりです。出願には、編入学試験要項(2月募集)を参照してください。

<編入学試験(2月募集)概要>

募集学部学科： 神学部神学科

入学定員：若干名

出願期間：Web出願2019年1月7日(月)～1月11日(金) 書類提出期限1月15日(火)(当日消印有効)

試験日程：2019年2月12日(火) 学科試験および面接を行います

合格発表日：2019年2月15日(金)

<編入学試験要項(2月募集)入手方法>

10月下旬に本学Webサイト(www.sophia.ac.jp → 入試案内 → 学部入試 → 編入学試験(3年次))に掲載予定